

海軍公報

(部内限) 第三千七百四十四號

海軍大臣官房

昭和十六年三月十二日(水)

○令達

官房第五四五號ノ二
雜役船ノ供用先ヲ左ノ通變更ス
昭和十六年三月八日

海軍大臣

(限 内 部)

船種	船名	舊所屬	新所屬	定數	記事
	南進	佐世保海軍 軍需部 支那方面總 隊司令部供用	佐世保海軍 軍需部 第四海軍軍 需部供用	臨時 附屬	
	冷凍船 (千吨)				

○通牒

官房第一二三八號
昭和十六年三月十二日
海軍省副官
關係各參謀長殿

昭和十六年ニ於ケル會議開催期日變更ノ件
申進
官房第三五四號ニ依ル首題訓令中參謀長會議開催期日
「四月十六日」ヲ「四月十七日」ニ、期間「四日」ヲ
「三日」ニ變更セラレ候
(昭和十六年一月二十三日海軍公報(部内限)参照)

官房第一一六七號ノ二
昭和十六年三月十二日

海軍省副官

關係各廳長殿
報國號飛行機要目發表範圍及寫真撮影ニ
關スル件通牒
來三月十五日京都市岡崎公園廣場内式場ニ於テ命名式
舉行豫定ノ報國號飛行機ノ要目發表範圍ハ左記ニ依ル
コトト了知相成度
記
一、報國號飛行機要目發表範圍

海軍公報(部内限) 第三千七百四十四號

昭和十六年三月十二日

三一五

0912

報國號番號	名稱	機種	要目
第四五三號	第一祇園	艦上戦闘機	座席 一一〇米
第四五四號	第二祇園	艦上戦闘機	全幅 一〇米
	甲號		全長 七・五米
	甲號		全高 三・〇米
<p>官房第一〇五五號ノ三 昭和十六年三月十二日 海軍省 副官</p> <p>關係各廳長殿 報國號飛行機要目發表範圍及寫眞撮影ニ 關スル件通牒</p> <p>來三月二十一日東京飛行場ニ於テ命名式舉行豫定ノ報 國號飛行機ノ要目發表範圍及寫眞撮影等ニ關シテハ左 記ニ依ルコトト了知相成度 記</p> <p>一、報國號飛行機要目發表範圍</p>			
報國號番號	名稱	機種	要目
第三七八號	大昭和號	艦上戦闘機	
第四〇五號	墨國在留同胞號	同	
第四〇八號	東京時寶號	同	右
第四〇九號	東京菓子號	同	右
第四一三號	千代田號	同	右
第四一四號	日本漁網號	同	右
第四一五號	川崎守號	同	右
第四二二號	帝國毛糸號	同	右
第四二三號	東京醫科器械號	同	右
第四二四號	町村長號	同	右
第四二五號	書籍雜誌號	同	右
第四一九號	第二日本油脂號	同	右
<p>兵備一機密第三四三號 昭和十六年三月十一日 海軍省兵備局長 各廳長殿 准士官以上軍刀購買ニ關スル件通知 首題ノ件自今民間業者鎌倉市材木座天照山鍛鍊場ヲシ</p> <p>二、寫眞撮影 特ニ許可ヲ得タルモノノ外禁止</p>			

0913

テ不銹式ニ依リ年産三百本（外装ヲ含ム）ヲ、神戸湊川菊水鍛刀會ヲシテ從來ノ日本刀式ニ依リ年産二百本（外装ヲ含ム）ヲ委託製作セシメ天照山鍛錬場ノ分ハ横須賀水交社、菊水鍛刀會ノ分ハ東京水交社ニテ之ヲ配布スルコトセラレ候
 追テ年生産數ハ豫メ教育局ニテ各部需要數ヲ調査ノ上決定スルニ付同局ニ連絡方取計ハレ度但シ希望種別等ハ水交社ヨリ配布ノ様式ニ依リ直接各個人ヨリ關係水交社ニ註文スルコトト了知相成度

兵備三機密第一〇四號ノ二
 昭和十六年三月十二日

海軍省 兵備局長

關係各廳長殿

第四艦隊關係郵便物及右線電報ニ關スル件
 申進

客年十月十日附軍務二機密第一〇〇六號申進首題ノ件別表部隊區別符所在地區別符表中左記ノ通改メラレ候條了知相成度

記

別表第二 部隊區別符表中末尾ニ左ノ如ク追加ス

同	同	同	第四氣象部第一觀測所	第四氣象部	第四軍需部
第四觀測所	第三觀測所	第二觀測所	六四	六參	六貳
六七	六六	六五			

○ 辭 令

（各通）

海軍省事務ヲ囑託シ部内限判任官待遇トス（附海軍省）
 齊藤 八十八
 大塚 金吾

（各通）

德江 德
 山本 公次
 尾崎 紀男
 山本 良造
 木村 好太郎
 高橋 巳治郎

海軍航空本部ニ於ケル技術業務囑託ヲ解ク
井口 一男
服部 幸雄

海軍省事務ヲ囑託シ部内限奏任官待遇トス
海外駐劄財務官 木内 四郎

支那方面艦隊ニ於ケル事務ヲ囑託ス
内務技師 井關 正雄
内務技師 秋本 健三
同 曾根 三千夫

(各通)

海軍省事務ヲ囑託ス

氣象技師 岡田 群司

横須賀海軍工廠航海實驗部ニ於ケル業務ヲ囑託シ報酬年額八百圓ヲ贈與ス

(各通)

第四海軍建築部醫療業務ヲ囑託ス

但シ報酬年額貳千四百拾圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス(以上同)

海軍中佐 神川 武夫

海軍機關中佐 臺 由男

海軍機關少佐 平出 貞夫

(各通)

同 足立 定男
海軍機關大尉 上利 五郎
海軍軍醫少佐 守屋 一男
同 松村 吉之
同 平尾 逸男
同 加藤 正明
同 正岡 幸孝

昭和十六年海軍航空豫備學生(整備科)採用試験臨時委員ヲ命ス(同)

海軍大佐 堀江 義一郎(艦本)

海軍中佐 藤 收 美徳(八丈)

海軍少佐 阿金 一夫(佐鎮)

海軍中尉 岡田 正(八丈)

海軍機關大佐 大江 秀三(艦本)

海軍機關中佐 奥田 増藏(佐鎮)

海軍造船大尉 三嶋 忠雄(佐廠)

海軍特務中尉 古川 久吉(八丈)

海軍機關特務中尉 澤田 熊吉(同)

海軍豫備中尉 山縣 春雄(同)

軍艦八丈審議委員ヲ命ス
海軍中佐 井上 良雄(萩風)

0915

同	田中正雄(艦本)
海軍大尉	山川良彦(萩風)
同	福岡義雄(同)
海軍中尉	森岡泉(同)
(各通)	海軍機關中佐 松崎正康(艦本監)
	海軍機關少佐 山上實(艦本)
	海軍機關大尉 橋口春香(萩風)
	海軍技師 小林潔(艦本監)
	同 鈴木義男(同)
驅逐艦萩風審議委員ヲ命ス	
海軍大佐	水井靜治(艦本)
海軍機關中佐	石原昌(同)
(各通)	海軍造船大佐 榊方檜三郎(艦本監)
	海軍豫備中尉 美濃部宗重(四驅潛)
	海軍技師 福岡武美(艦本監)
第十四號驅潛艇審議委員ヲ命ス	
海軍中佐	佐藤佐(艦本)
海軍造船少佐	山口宗夫(同)
海軍特務少尉	金澤覺(五驅潛)
(各通)	海軍機關特務大尉 豊田平三郎(同)
	海軍豫備中尉 木村清四郎(同)
海軍技師	中村榮(艦本監)
同	石橋福次(同)
同	小野寺廣介(同)
第十五號驅潛艇審議委員ヲ命ス	
海軍中佐	田中正雄(艦本)
海軍機關大佐	塚野晋(艦本監)
海軍機關少佐	山上實(艦本)
(各通)	海軍造船大尉 山下啓三(同)
	海軍機關特務少尉 清水好一(云驅潛)
	海軍豫備大尉 大塚吾郎(同)
	海軍技師 小谷尙造(艦本監)
	同 高橋健次(同)
第十六號驅潛艇審議委員ヲ命ス	
海軍中佐	山本岩多(釣島)
同	佐藤佐(艦本)
海軍造船大佐	中村小四郎(艦本監)
海軍造船少佐	山口宗夫(艦本)
(各通)	海軍造船大佐 大嶋與八郎(艦本監)
	海軍特務少尉 宮田瀧美(釣島)
	海軍機關特務中尉 淺原一郎(同)

海軍公報(部内限)第三千七百四十四號 昭和十六年三月十二日 三一九

0916

海軍技師 菅 繁 義(艦本監)

電纜敷設艇釣島審議委員ヲ命ス(以上皆海軍艦政本部)

○ 雜 款

○司令水雷艇一時變更
第二十一水雷隊司令ハ三月八日司令水雷艇ヲ一時真鶴ニ變更、同十月初雁ニ復歸セリ

○特務艦石廊行動豫定變更

地 名	着	發
吳 作 業 地		三月 六 日
タラカン	四月 五 日	四月 七 日
馬 公	十四日	十六日
吳	二十一日	

○本年官房第七二一號ニ依ル當艦隊司令部及當艦隊所屬各航空戰隊ノ司令部職員ノ家族移轉料支給上ノ勤務地ヲ左ノ通指定ス

- 第十一航空艦隊司令部 鹿屋
- 第二十二航空戰隊司令部 元山
- 第二十四航空戰隊司令部 横濱
- (第十一航空艦隊司令部)

○ 懲 罰

懲罰言渡書

0917

海軍公報 (部内限) 第三千七百四十四號

昭和十六年三月十二日

三三二

0918

○艦船所在 印ハ「ハカ」ノ
指定ヲ要セズ

○三月十二日午前十時

【横須賀】春日▲山城▲赤城▲劍崎▲駒橋▲

伊七○▲

哨一▲

【長浦】(翔鶴)▲(津輕)▲(伊二三)▲(伊三三)▲

風 國後 ▲多摩

伊二三、伊一二四、伊一二三

驅潜一三▲

哨二▲

【横濱】(香椎)▲(筑紫)▲

萩風▲

澤風▲

石垣▲

伊神風▲

野風▲

波風▲

沼風▲

伊四五二▲

哨三四▲

哨三五▲

大泊▲

【吳】淺間▲

妙高▲

扶桑▲

八雲▲

鬼怒▲

伊呂五七▲

呂五八▲

呂五九▲

伊九▲

伊一二三▲

掃一三▲

掃一四▲

掃一五▲

掃一六▲

哨四六▲

【大阪】

室戸

日進▲

(伊二七)▲

(伊三五)▲

球磨▲

宇治▲

(谷風)▲

伊一二一▲

【神戸】

瑞鶴▲

(伊一〇)▲

(伊一九)▲

(伊二一)▲

伊二五▲

(伊三二)▲

(伊良湖)▲

三月月▲

襟裳

驅潜五一、驅潜五二、驅潜五三

哨三一、哨三二、哨三三

吾妻▲

木曾

薄雲▲

哨三六、哨三七

【佐世保】

野分▲

金剛▲

榛名▲

瑞鳳▲

夕月▲

羽風▲

呂三〇▲

呂三一▲

呂三二▲

伊六九▲

伊七三▲

哨三八▲

哨三九▲

野島▲

敷島▲

佐多▲

鳴戸

(八丈)▲

(伊二四)▲

(伊二九)▲

(伊三九)▲

【鎮海】

朝顔▲

芙蓉

【作業地】

出雲▲

口安宅▲

二見▲

伏見▲

比良▲

熱海

鳥羽▲

勢多▲

堅田▲

保津▲

岡田▲

橋立▲

口磐手

口足柄▲

長良▲

古守▲

蛭峨▲

口名取▲

口磐手

陸奥▲

日向▲

伊勢▲

比叡▲

霧島

加古▲

古鷹▲

青葉▲

衣笠▲

阿武隈

海軍公報(部内限)第三千七百四十四號

昭和十六年三月十二日

三三三

0919

川内、龍驤、鳳翔、千歲、瑞穂、高野、
 愛宕、鳥海、摩耶、那智、羽黒、熊野、
 鈴谷、最上、三隈、利根、筑摩、神通、
 那珂、加賀、飛龍、蒼龍、初鷹、蒼鷹、
 白鷹、鹿島、天龍、龍田、沖島、常磐、
 夕張、迅鯨、香取、大鯨、長鯨、
 五十鈴、神威、嚴島、八重山、北上、
 由良、能登呂、勝力、千代田、
 栗、梅、蓮、刈萱、春風、朝風、旗風、
 松風、文月、皐月、水無月、長月、
 秋風、夕風、太刀風、若葉、初春、
 初霜、子日、有明、白霧、時雨、夕暮、
 初雪、白雪、吹雪、白雲、東雲、叢雲、
 綾波、浦波、磯波、敷波、夕霧、狭霧、
 天霧、朝霧、沙風、帆風、菊月、卯月、
 響、曉、電、雷、漣、潮、隴、曙、
 早潮、夏潮、親潮、黒潮、雪風、初風、
 天津風、時津風、浪、霞、陽炎、
 不知火、夕立、村雨、春雨、五月雨、
 朝雲、山雲、峯雲、夏雲、海風、山風、
 江風、涼風、大潮、荒潮、滿潮、朝潮、
 追風、疾風、夕風、朝風、陸月、如月、
 望月、彌生、磯風、浦風、沖風、峯風、
 矢風、若竹、
 呂三三、呂三三、呂六二、呂六〇、
 呂六一、呂六三、呂六四、呂六八、
 呂六五、呂六六、呂六七、伊一、伊二、
 伊三、伊四、伊五、伊六、伊七、伊八、

【航海中】

早鞆 (九日作業地發—尼崎へ)
 隱戸 (十日吳發—四日市へ)
 大井 (十日神戸發—舞鶴へ)
 伊一五、伊一六、伊一七、伊二〇、
 伊一八、伊五五、伊五七、伊五九、
 伊六〇、伊六二、伊六一、伊六四、
 伊六五、伊六六、伊六八、伊七一、
 伊七二、伊七四、伊七五、
 鵠、鴻、隼、鴨、雁、鳩、鷺、雉、
 初雁、真鶴、友鶴、千鳥、
 掃一七、掃一八、掃六、掃一、掃二、
 掃三、掃四、掃五、掃七、掃八、掃九、
 掃一〇、掃一一、掃一二、
 驅潛一、驅潛二、驅潛三、驅潛四、
 驅潛五、驅潛六、驅潛七、驅潛八、
 驅潛九、驅潛一〇、驅潛一一、驅潛一二、
 宗谷、尻矢、知床、鶴見、間宮、明石、
 攝津、石廊、朝日

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 第三千七百四十五號

海軍大臣官房

昭和十六年三月十三日(木)

○令 達

官房第一二六七號

昭和十六年三月十三日

海軍大臣

吳鎮守府司令長官殿

市町村助成金交付額ノ件令達

昭和十五年度市町村助成金交付額左記ノ通定ム

記

福岡縣糟屋郡須惠村

六、五〇〇圓

記

福岡縣糟屋郡志免町

五、〇〇〇圓

官房機密第一七號ノ四

昭和十六年三月十三日

海軍大臣

各鎮守府司令長官殿

大湊、馬、要港部司令官

兵器簿ノ件通達

各艦船部隊學校兵器簿運用長主管之部中左記ノ通改正

同	追加	改正	區分	種別	類別	品名	數稱	數	量	雜記	摘要
○	○	○			防毒兵器	檢知管	箱	檢知器定數一組ニ付 四	一箱八十組入		消耗品扱ニ改メ 數量改正雜記追加
同	同				酸素發生罐		箱	酸素防毒面定數一個ニ付一	一箱八十個入		酸素防毒面定數アルモ ノミ追加、同用紙表 ニ記入
同							箱	酸素防毒面改一定數一個ニ	一箱八個入		

海軍公報 (部内限) 第三千七百四十五號

昭和十六年三月十三日

三二五

0921

○通牒

官房第一二四〇號

昭和十六年三月十二日

海軍省副官

關係各廳長殿

橫濱南洋間軍用定期航空實施ニ關スル件

通知

首題ノ件左記要領ニ依リ實施セラレ候

記

一、航空路 橫濱—南洋(パラオヲ建前トシ

必要ニ應シトラツク又ハヤル)

一、開始期 三月十二日

一、標準飛行回数 二週一往復(第二水曜日第四水

曜日橫濱發)

一、運航者 大日本航空株式會社

一、使用機 川西四發大艇

一、座席使用管轄廳 下リ 經理局

上リ パラオニ於テハ南洋群島

在勤武官

其他ニ在リテハ第四艦隊司令
長官ノ定ムル所ニ依ル
一、海軍ニ於テ使用セザル搭載量ハ有料ニテ一般需要
ニ供ス

經契機密第一八二號

昭和十六年三月十二日

海軍省經理局長

關係各廳長殿

統制契約ニ關スル件通牒

首題ノ件別表ノ通契約締結候條該當品ハ本契約ニ依
リ處理相成度

追テ契約書ハ所要ノ向ニ別途配付ス

(別表添)

○雜款

○郵便物發送先

高雄海軍航空隊宛

自今本隊、殘留隊ノ區分ナク

臺灣高雄州岡山郡彌陀庄

(別表)

(昭和十六年三月十三日海軍公報(部内限))

統制契約締結一覽表

一、海軍省經理局長契約

統制契約番號	契約品名	請負者	契約締結月日	契約期間
一五經契第〇三三號ノ二	ペインント (更改)	日本ペイント株式会社 外七	一五一一一	自一六一六三〇
同 第〇四五號	古綿布	日本故織維統制株式会社	一五一一一	自一六一六三〇
同 第〇四八號	自動車部分品	日産自動車株式会社 トヨタ自動車工業株式会社 東京自動車工業株式会社 日本内燃機株式会社	一五一一〇	自一五一一〇 至一六一三三
同 第〇六九號	グレンソット油	株式会社安宅商會東京支店	一六一一一	一六一二一 至一六一三三
同 第一五五號	球軸受及 コロボ軸受	日本精工株式会社 東洋ベアリング製造株式会社 東京支店 光洋精工株式会社	一五一一〇	自一五一一〇 至一六一九三〇
二、在大阪海軍艦政本部首席造船造兵監督會計官(契約書ハ大阪監督會計官ヨリ別途配付ス)				
統制契約番號	契約品名	請負者	契約締結月日	契約期間
一五經契 第五〇九號	水道用鑄鐵管	日本鑄鐵管合資會社	一五一一一	自一六一三三〇
同 第五一二號	石綿スレート	石綿スレート工業組合	一五一一一	自一六一三三〇

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ指定ヲ要セズ

○三月十三日午前十時

【横須賀】

春日▲山城▲赤城▲劍埼▲

伊七○▲

哨一▲

【長浦】

翔鶴▲(津輕)▲(伊二三)▲(伊三三)▲
國後、▽多摩

風

伊三二、伊一五四、伊一二三

驅潜三三▲

【横濱】

(香椎)▲(筑紫)▲

【浦賀】

(萩風)▲(濱風)▲

【四日市】

石垣

伊神風▲野風▲波風▲沼風▲

伊五二

哨三四▲哨三五▲

【吳】

淺間▲妙高▲扶桑▲八雲▲鬼怒

伊吳竹▲

伊呂五七▲

伊呂五八▲

伊呂五九▲

伊伊九

伊掃三▲

伊掃四▲

伊掃五▲

伊掃六▲

【大阪】

室戸、襟裳
(日進)▲(伊二七)▲(伊三五)▲

【神戸】

球磨▲
(宇治)▲(谷風)▲

【因ノ島】

瑞鶴▲(伊一〇)▲(伊一九)▲(伊二二)▲
(伊二五)▲(伊三二)▲(伊良湖)▲

【佐伯】

三日月▲
驅潜五一、驅潜五二、驅潜五三

【舞鶴】

哨三一、哨三二、哨三三

【佐世保】

薄雲▲
哨三六、哨三七

【野母浦】

(野分)▲
金剛▲榛名▲▽那智、羽黒

【鎮海】

夕月▲羽風▲
呂三〇▲呂三一▲呂三二▲伊六九▲

【作業地】

哨三八▲哨三九▲
野島▲敷島▲
(八丈)▲(伊二四)▲(伊二九)▲(伊三九)▲

【瑞鳳】

朝顔、芙蓉

【出雲】

鳥羽、勢多、堅田、保津、岡田、橋立、
足柄、長良、古守、嵯峨、▽名取、▽磐手、
長門、陸奥、▽日向、伊勢、▽比叡、霧島、
▽加古、古鷹、青葉、衣笠、▽阿武隈

▷川内、▷龍驤、鳳翔、▷千歲、瑞穂、
 ▷高雄、愛宕、鳥海、摩耶、▷熊野、鈴谷、
 最上、三隈、▷利根、筑摩、▷神通、
 ▷那珂、▷加賀、▷飛龍、蒼龍、初鷹、蒼鷹、
 白鷹、▷鹿島、天龍、龍田、▷沖島、常磐、
 ▷夕張、▷迅鯨、▷香取、大鯨、長鯨、
 ▷五十鈴、▷神威、▷巖島、八重山、▷北上、
 ▷由良、能登呂、勝利、千代田、
 栗、梅、蓮、刈萱、▷春風、朝風、旗風、
 松風、▷文月、皐月、水無月、長月、
 ▷秋風、夕風、太刀風、▷若葉、初春、
 初霜、子日、▷有明、白霧、時雨、夕暮、
 ▷初雪、白雪、吹雪、▷白雲、東雲、叢雲、
 ▷綾波、浦波、磯波、敷波、▷夕霧、狹霧、
 天霧、朝霧、▷沙風、帆風、▷菊月、卯月、
 ▷響、曉、電、雷、▷漣、潮、隴、曙、
 ▷早潮、夏潮、親潮、黑潮、▷雪風、初風、
 天津風、時津風、▷霞、霞、陽炎、
 不知火、▷夕立、村雨、春雨、五月雨、
 ▷朝雲、山雲、峯雲、夏雲、▷海風、山風、
 江風、涼風、▷大潮、荒潮、滿潮、朝潮、
 ▷追風、疾風、夕風、朝風、▷陸月、如月、
 望月、彌生、▷磯風、浦風、沖風、峯風、
 矢風、若竹、
 ▷呂三三、▷呂三三、▷呂六二、▷呂六〇、
 ▷呂六一、▷呂六三、▷呂六四、▷呂六八、
 ▷呂六五、▷呂六六、▷呂六七、▷伊一、伊二、
 ▷伊三、▷伊四、▷伊五、▷伊六、▷伊七、▷伊八、

【航海中】

早朝 (九日作業地發—尼崎へ)
 明石 (伊六六 (十一日作業地發—佐世保へ))
 澤風 (十二日伊東發—大島西方へ)
 駒橋 (十三日横須賀發—作業地へ)

▷伊一五、▷伊一六、▷伊一七、▷伊二〇、
 ▷伊一八、▷伊五四、▷伊五三、▷伊五五、
 ▷伊五六、▷伊五七、▷伊五八、▷伊五九、
 ▷伊六〇、▷伊六二、▷伊六一、▷伊六四、
 ▷伊六五、▷伊六八、▷伊七一、▷伊七二、
 ▷伊七四、▷伊七五、
 ▷鶴、鴻、隼、鴨、▷雁、鳩、鷺、雉、
 ▷初雁、真鶴、友鶴、千鳥、
 掃一七、掃一八、▷掃六、掃一、掃二、
 掃三、掃四、掃五、▷掃七、掃八、掃九、
 掃一〇、掃一一、掃一二、
 ▷驅潛一、驅潛二、驅潛三、▷驅潛四、
 ▷驅潛五、驅潛六、▷驅潛七、驅潛八、
 ▷驅潛九、▷驅潛一〇、▷驅潛一一、▷驅潛一二、
 宗谷、尻矢、知床、鶴見、間宮、攝津、
 石廊、朝日、佐多、鳴戸、

0925

(部) 内 (限)

海軍公報 (部内限) 第三千七百四十六號

昭和十六年三月十四日 (金)
海軍大臣官房

○ 通 牒

經物第九六號

昭和十六年三月六日

海軍省 經理局長

各 關 係 廳 長
各兵備品出納命令官 殿

海軍兵備品會計規則及海軍兵備品會計規程
ノ改正ニ關スル件通牒

今般勅令第四百十七號及達第四十八號ヲ以テ首題改正
行ハレ候處之カ趣旨其ノ他ニ關シテハ左記ノ通テ承
上可然取計相成度

記

一 出師準備品ノ設定

兵備品中共ノ貯藏量又ハ保有量ガ出師準備ノ整否ヲ
示シ軍ノ機密ニ屬スルモノヲ會計法上出師準備品ト
シ明治二十三年法律第七十號ノ適用ヲ受クルコトヲ
明ナラシメラレタリ

改正條文ノ示ス如ク兵器、祕密圖書及燃料ハ其ノ全
部ヲ、軍事教育圖書、水路圖誌、航空圖誌、被服、
糧食及治療品ハ其ノ祕密又ハ戰用ニ屬スルモノヲ出
師準備品ト定メラレタル處祕密軍事教育圖書、祕密
水路圖誌及祕密航空圖誌ノ範圍ニ付テハ夫々當該經
理規程ノ定ムルトココニ據ラシメラレ、戰用被服、
戰用糧食及戰用治療品ノ品種又ハ範圍ニ付テハ追テ
何分ノ令達ヲ發付セラルル答ナリ

二 價格整理ノ廢止

從來特ニ戰時事變ニ際シ整理遲延ノ大原因ヲ爲シ補
給關係事務ノ進捗上一大障害タリシ兵備品ノ價格整
理ハ物品會計ノ性質ニモ鑑ミ通常物品ト共ニ爾今之
ヲ行ハザルコトヲ原則トシ供給上其ノ他特殊ノ理由
ニ基キ別段ノ定アルモノ例ヘバ艦營需品經理規程第
二十二條、燃料經理規程第二十一條等ノ適用ヲ受ク
ルモノ又ハ主務部長、會計監督廳長等特ニ別段ノ
定ヲ爲スモノニ付テノミ從來通之ヲ行ハシメララル
モノナリ

海軍公報 (部内限) 第三千七百四十六號

昭和十六年三月十四日

三二九

0926

三 出師準備品ノ保管、出納、検査其ノ他ニ關スル事項

出師準備品ト雖モ兵備品ノ一類ナルヲ以テ其ノ保管出納ニ付海軍兵備品會計規程ガ原則トシテ適用セラレ又海軍部内限各種ノ規定ニ依リ嚴重ナル會計上ノ検査監督ヲ受クベキコト當然ニシテ検査監督並ニ責任解除ノ權限ハ各經理部長(東京ニ在リテハ經理局長)ヲシテ之ヲ行ハシメラルルコトトナレリ

經物第九七號

明治四十五年經物第四四八號ハ之ヲ廢止ス

昭和十六年三月六日

海軍省 經理局長

附則

本號ハ昭和十六年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(參照) 明治四十五年經物第四四八號ハ通常物品出納原簿中價格登記省略ノ件ナリ(會計法規類集下卷二六頁)

艦本第四號ノ一三〇一

昭和十六年三月十三日

海軍艦政本部總務部長

吳海軍工廠總務部長

潜水艦昇降口「コーミング」保護覆金物
裝備ノ件照會

二月二十四日吳廠船第16一九三〇號ヲ以テ送付ノ伊號第九潜水艦用首題保護覆金物(工場出圖控)ハ艦裝中ニ限リ使用差支ナキモ竣工後ハ緊急閉鎖ノ見地ヨリ艦ニ裝備セザルモノニ付承知相成度
追テ主横隔壁出入口「コーミング」保護覆金物ニ對シテモ同様ニ付爲念

○ 辭令

海軍主計中佐 野中 義忠

第二課勤務ヲ命ス(海軍省兵備局)

海軍技手 太田 正之

在東京監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(海軍航空本部)

○ 雜款

○將旗一時移揚
第一根據地隊司令官ハ三月五日將旗ヲ一時白山丸ヨリ白鷹ニ移揚、同七日復歸セリ

○司令潜水艦變更
第六潜水隊司令ハ三月十日司令潜水艦ヲ呂號第五十七潜水艦ヨリ呂號第五十九潜水艦ニ變更セリ

○書類誤送防止ノ件通知

近來當府宛書類益輻輳ノ折柄之ガ表記ヲ「サイパン」宛トスル向多ク在「サイパン」部隊ニテモ甚シク手數ヲ要スルノミナラズ延着又ハ不着ノ虞多分ニシテ特ニ現下一層戒心ヲ要スルトキニ於テ必ず左記宛トスル様特ニ發送係ニ充分注意相成度

記

一、南洋群島パラオ島 南洋群島在勤海軍武官
一、南洋群島パラオ島 南洋群島在勤海軍武官府
(南洋群島在勤海軍武官)

○事務開始

第五富久丸三月一日ヨリ東京市深川區石川島造船所深川工場ニ於テ事務ヲ開始セリ

○事務所撤去

伊號第二十二潜水艦艇裝員事務所ヲ三月十日撤去セリ

○三月中下旬ニ於ケル特務艦間宮ノ行動左記ノ通戰技委員及視察見學者ノ便乘差支ナシ

記

三月十七日 一〇〇有明灣發

同 十八日 一〇三〇吳 着
同 二十二日 〇八三〇吳 發
同 二十三日 〇七〇〇有明灣着
(聯合艦隊)

○正誤

昨年十二月廿七日令達欄官房機密第八一六九號但書中「兵器經理規程」ノ下ニ「艦營需品ニ關シテハ艦營需品經理規程」ヲ脱シ、一昨十二日辭令欄海軍中佐神川武夫辭令文中「(整備兵)」ハ「(整備科)」ノ誤

濟

0928

○艦船所在
指定ヲ要セス

○三月十四日午前十時

【横須賀】春日▲山城▲赤城▲劍埼▲

伊七○▲

哨一▲

【長浦】(翔鶴)▲(津輕)▲(伊二三)▲(伊三三)▲

國後▲▷多摩▲

嵐▲

伊二二▲伊一二四▲伊一二三▲

驅潜一三▲

哨二▲

【横濱】(香椎)▲(筑紫)▲

浦賀▲

【四日市】(萩風)▲(濱風)▲

隱戸▲

【大湊】石垣▲

神風▲野風▲波風▲沼風▲

伊五二▲

哨三四▲哨三五▲

大泊▲

【吳】淺間▲妙高▲扶桑▲八雲▲鬼怒▲

吳竹▲

早苗▲

呂五七▲呂五八▲呂五九▲伊九、

伊一二二▲

掃一三▲掃一四▲掃一五▲掃一六▲

哨四六▲

室戸▲襟裳▲

【大阪】

(日進)▲

(伊二七)▲(伊三五)▲

球磨▲

(宇治)▲(谷風)▲

伊一二一▲

【神戸】(瑞鶴)▲(伊一〇)▲(伊一九)▲(伊二一)▲

(伊二五)▲(伊三二)▲(伊良湖)▲

三月月▲

驅潜五一、驅潜五二、驅潜五三

哨三一、哨三二、哨三三

吾妻▲

木曾▲大井▲

薄雲▲

哨三六▲哨三七▲

(野分)▲

【佐世保】金剛▲榛名▲▷那智▲羽黒▲

夕月▲

呂三〇▲呂三一▲呂三二▲伊六六、

伊六九▲伊七三▲

哨三八▲哨三九▲

野島▲敷島▲明石

(八丈)▲(伊二四)▲(伊二九)▲(伊三九)▲

瑞鳳▲

【野母浦】

朝顔▲芙蓉

【鎮海】出雲、口安宅、二見、伏見、比良、熱海、

鳥羽、勢多、堅田、保津、阴田、橋立、

足柄、長良、占守、嵯峨、▷名取、口磐手、

長門、陸奥、▷日向、伊勢、▷比叡、霧島、

▷加古、古鷹、青葉、衣笠、▷阿武隈、

▷川内、▷龍驤、鳳翔、▷千歲、瑞穂、

海軍公報(部内限)第三千七百四十六號

昭和十六年三月十四日

三三三

0929

最高雄、愛宕、島海、摩耶、熊野、鈴谷、
 最上、三隈、利根、筑摩、神通、
 那珂、加賀、飛龍、蒼龍、初鷹、蒼鷹、
 白鷹、鹿島、天龍、龍田、沖島、常磐、
 夕張、迅鯨、香取、大鯨、長鯨、
 五十鈴、神威、嚴島、八重山、北上、
 由良、能登呂、勝力、千代田、
 栗、梅、蓮、刈萱、春風、朝風、旗風、
 松風、文月、皐月、水無月、長月、
 秋風、夕風、大刀風、羽風、若葉、初春、
 初霜、子日、有明、白霧、時雨、夕暮、
 初雪、白雪、吹雪、白雲、東雲、叢雲、
 綾波、浦波、磯波、敷波、夕霧、狹霧、
 天霧、朝霧、沙風、帆風、菊月、卯月、
 響、曉、電、雷、漣、湖、朧、曙、
 早潮、夏潮、親潮、黑潮、雪風、初風、
 天津風、時津風、霞、霞、陽炎、
 不知火、夕立、村雨、春雨、五月雨、
 朝雲、山雲、峯雲、夏雲、海風、山風、
 江風、涼風、夕風、荒潮、滿潮、朝潮、
 追風、疾風、夕風、朝風、陸月、如月、
 望月、彌生、磯風、浦風、沖風、峯風、
 矢風、若竹、
 呂三三、呂三三、呂六二、呂六〇、
 呂六一、呂六三、呂六四、呂六八、
 呂六五、呂六六、呂六七、伊一、伊二、
 伊三、伊四、伊五、伊六、伊七、伊八、
 伊一五、伊一六、伊一七、伊二〇、

【航海中】

早靨 (九日作業地發—尼崎へ)
 濯風 (十二日伊東發—大島西方へ)
 駒橋 (十三日横須賀發—作業地へ)
 櫻野 (十三日横須賀發—吳へ)

伊一八、伊五四、伊五三、伊五五、
 伊五六、伊五七、伊五八、伊五九、
 伊六〇、伊六二、伊六一、伊六四、
 伊六五、伊六八、伊七一、伊七二、
 伊七四、伊七五、
 初雁、真鶴、友鶴、千鳥、
 掃一七、掃一八、掃六、掃一、掃二、
 掃三、掃四、掃五、掃七、掃八、掃九、
 掃一〇、掃一一、掃一二、
 驅潛一、驅潛二、驅潛三、驅潛四、
 驅潛五、驅潛六、驅潛七、驅潛八、
 驅潛九、驅潛一〇、驅潛一一、驅潛一二、
 宗谷、尻矢、知床、鶴見、間宮、攝津、
 石廊、朝日、佐多、鳴戸、
 鵠、鴻、隼、鶉、雁、鳩、鷺、雉、

(限 内 部)

海軍公報(部内限)號外

○ 令 達

昭和十六年三月十四日(金)

海軍大臣官房

官房第五四五號ノ三
雜役船ノ所屬ヲ左ノ通變更ス
昭和十六年三月十四日

海 軍 大 臣

公稱番號	船 種	舊 所 屬	新 所 屬	定數別 記 事
第五六三號	交通船兼曳船 (六十艘)	馬公要港部	馬公要港部軍需部	定數
第二九四九號	傳 馬 船 (十米)			定數
第三五六七號	同 (六米)			同
第三二四四號	重 油 船 (三百噸級)			同
第三五八六號	同			臨時附屬
第三五八七號	同			同
第二二五五號	同 (百五十噸級)			定數

海軍公報(部内限)號外

0931

第三一〇三號	重	油 (百五十噸積) 船	大湊要港部	大湊要港部軍需部	定數	
第三四四三號	同	(同)			臨時附屬	
第三四四四號	同	(同)	鎮海要港部	鎮海要港部軍需部	定數	
第三五八五號	輕質	油 (百噸積) 船			臨時附屬	
第二三〇三號	重	油 (三百噸積) 船	大湊要港部	大湊要港部軍需部	定數	
第二三〇四號	同	(百五十噸積) 船			臨時附屬	占守用
第三七七九號	同	(五十噸積) 船	鎮海要港部	鎮海要港部軍需部	定數	
第三一二二號	輕質	油 (五十噸積) 船			臨時附屬	
第三一〇九號	內火傳馬	(六米) 船	鎮海要港部	鎮海要港部軍需部	定數	
第三二一一號	重	油 (三百噸積) 船			臨時附屬	
第三七四四號	同	(同)	佐世保海軍港務部	舞鶴防備隊	定數	
第三三一二號	同	(百五十噸積) 船			臨時附屬	
第三六三四號	傳馬	(十米) 船	佐世保海軍港務部	舞鶴防備隊	定數	
第三六三五號	同	(同)			臨時附屬	

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 第三千七百四十七號

昭和十六年三月十五日(土)
海軍大臣官房

○令 達

官房機密第二二二六號
昭和十六年三月十五日

内令提
要登載

海軍大臣

各鎮守府司令長官殿

練習艦艇配當ノ件中改正ノ件訓令

昭和十五年官房機密第七四四三號別表中左ノ通改正ス
海軍砲術學校乃至横須賀海軍航空隊ノ項中「山城」ヲ削ル

(昭和十五年十一月十五日海軍公報(部内限)参照)

○雜 款

○將旗移揚
第二十二航空戰隊司令官ハ三月十二日將旗ヲ鹿屋海軍航空隊ニ移揚セリ

○郵便物發送先
當隊司令及隊宛ノ書類ニシテ往々嵐山丸及第十七日ノ出丸宛ニ發送ノ向アリテ事務取扱上支障不尠ナルニ付自今左記ニ依リ送付相成度

記

司令宛

主計長宛

隊宛

機關長宛

軍醫長宛

筑紫丸司令

筑紫丸主計長

筑紫丸司令部

嵐山丸機關長

嵐山丸軍醫長

(第四掃海隊)

○事務開始

海形丸三月一日ヨリ東京市深川區石川島造船所深川工場ニ於テ事務ヲ開始セリ

海軍公報(部内限) 第三千七百四十七號

昭和十六年三月十五日

三三五

0933

○艦船所在
指定ヲ要セズ

○三月十五日午前十時

【横須賀】春日▲山城▲赤城▲劍埼▲

伊七〇▲

哨一▲

【翔鶴】▲(津輕)▲(伊二三)▲(伊三三)▲

(伊三七)▲

【長浦】國後▲▷多摩▲

嵐▲

伊二三▲▷伊一二四▲伊一二三▲

驅潜一三▲

哨二▲

【横濱】(香椎)▲(筑紫)▲

【浦賀】(萩風)▲(濱風)▲

【館山】澤風▲

【大湊】石垣▲

伊五二▲

哨三四▲哨三五▲

大泊▲

【函館】神風、野風、波風、沼風

【吳】淺間▲妙高▲扶桑▲八雲▲鬼怒▲

伊吳竹▲

早苗▲

伊呂五七▲呂五八▲呂五九▲伊九▲

伊呂六八▲伊一二三▲

伊掃一三▲掃一四▲掃一五▲掃一六▲

哨四六▲

【大阪】

室戸▲襟裳▲

(日進)▲(伊二七)▲(伊三五)▲

球磨▲

(宇治)▲(谷風)▲

伊一二一▲

哨一▲

【神戶】

瑞鶴▲(伊一〇)▲(伊一九)▲(伊二一)▲

(伊二五)▲(伊三一)▲(伊良湖)▲

三日月▲

驅潜五一、驅潜五二、驅潜五三

哨三一、哨三二、哨三三

吾妻▲六會▲大井▲

薄雲▲

哨三六▲哨三七▲

【舞鶴】

(野分)▲

金剛▲榛名▲▷那智▲羽黒▲

夕月▲

呂三〇▲呂三一▲呂三二▲伊六六▲

伊六九▲伊七三▲

哨三八▲哨三九▲

野島▲敷島▲

(八丈)▲(伊二四)▲(伊二九)▲(伊三九)▲

【野母浦】瑞鳳▲

【鏡海】朝顔▲芙蓉▲

【作樂地】出雲▲安宅▲二見▲伏見▲比良▲熱海▲

鳥羽▲勢多▲堅田▲保津▲隅田▲橋立▲

足柄▲長良▲古守▲嵯峨▲▷名取▲▷磐手▲

長門▲陸奥▲▷日向▲伊勢▲▷比叡▲霧島▲

▷加古▲古鷹▲青葉▲衣笠▲▷阿武隈▲

海軍公報(部内限)第三千七百四十七號

昭和十六年三月十五日

三三七

0934

川内、龍驤、鳳翔、千歲、瑞穂、
 高雄、愛宕、鳥海、摩耶、熊野、鈴谷、
 最上、三隈、利根、筑摩、神通、
 那珂、加賀、飛龍、蒼龍、初鷹、蒼鷹、
 白鷹、鹿島、天龍、龍田、沖島、常磐、
 夕張、迅鯨、香取、大鯨、長鯨、
 五十鈴、神威、嚴島、八重山、北上、
 山良、能登呂、勝力、千代田、
 栗、梅、蓮、刈萱、春風、朝風、旗風、
 松風、文月、皐月、水無月、長月、
 秋風、夕風、太刀風、羽風、若葉、初春、
 初霜、子日、有明、白霧、時雨、夕暮、
 初雪、白雪、吹雪、白雲、東雲、叢雲、
 綾波、浦波、磯波、敷波、夕霧、狹霧、
 天霧、朝霧、夕風、帆風、夕月、卯月、
 響、曉、雷、漣、湖、瀧、
 早潮、夏潮、親潮、黑潮、雪風、初風、
 天津風、時津風、霞、霞、陽炎、
 不知火、夕立、村雨、春雨、五月雨、
 朝雲、山雲、峯雲、夏雲、海風、山風、
 江風、涼風、夕風、荒潮、滿潮、朝潮、
 追風、疾風、夕風、朝風、睦月、如月、
 望月、彌生、磯風、浦風、沖風、峯風、
 矢風、若竹、
 呂三三、呂三三、呂六二、呂六〇、
 呂六一、呂六三、呂六四、呂六八、
 呂六五、呂六六、呂六七、伊一、伊二、
 伊三、伊四、伊五、伊六、伊七、伊八、

航海中
 早鞆 (九日作業地發—尼崎)
 駒橋 (十三日橫須賀發—作業地)
 樫野 (十三日橫須賀發—吳)
 隱戸 (十四日四日市發—吳)
 鶴見 (十四日作業地發—佐世保)
 明石 (十四日佐世保發—作業地)
 伊一五、伊一六、伊一七、伊二〇、
 伊一八、伊五四、伊五三、伊五五、
 伊五六、伊五七、伊五八、伊五九、
 伊六〇、伊六二、伊六一、伊六四、
 伊六五、伊七一、伊七二、伊七四、
 伊七五
 初雁、真鶴、友鶴、千鳥、
 掃一七、掃一八、掃六、掃一、掃二、
 掃三、掃四、掃五、掃七、掃八、掃九、
 掃一〇、掃一一、掃一二
 驅潛一、驅潛二、驅潛三、驅潛四、
 驅潛五、驅潛六、驅潛七、驅潛八、
 驅潛九、驅潛一〇、驅潛一一、驅潛一二
 宗谷、尻矢、知床、間宮、攝津、石廊、
 朝日、佐多、鳴戸

0935

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 第三千七百四十八號

海軍大臣官房

昭和十六年三月十七日(月)

○令 達

官房第一三四六號

昭和十二年官房第四四九六號中左ノ通改正ス

昭和十六年三月十七日

海軍大臣

表中第五海軍軍用郵便所ノ欄所員「専務八人雇員」ヲ「専務九人雇員」ニ改ム

(参照) 昭和十二年官房第四四九六號ハ海軍軍用郵便所設置ノ件ナ

官房機密第一二號ノ一六

昭和十六年三月十七日

海軍大臣

各鎮守府司令長官
大湊、鎮海、馬公要港部司令官
兵器簿ノ件通達

各艦船部隊(航空隊ヲ除ク) 學校兵器簿中左記ノ通改正ス

主管別	改正箇所	改 正 事 項	記 事
水雷長主管	兵器簿表紙	新 兵器簿水雷長主管 機雷長主管	
		舊 兵器簿水雷長主管	

附 則

本件ハ昭和十六年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

○通 牒

海軍公報(部内限) 第三千七百四十八號 昭和十六年三月十七日

三三九

0936

軍需機密第六三號

昭和十六年三月十五日

海軍省軍需局長

各海軍軍需部長
各要港部軍需部長
各特設海軍軍需部長 殿

艦營需品供給ニ關スル件通知
主計長主管艦營需品暖簾甲乙、半暖簾甲乙、窓掛甲乙、
机掛甲乙ノ供給ハ當分ノ間左記ニ依ルコトニ定メラレ
候

記

品名		使用區分	供給區分	記事
暖簾	甲	所轄長以上公私室出入口用	毛製品	狀況ニ依リ國産材料製品ノ ミヲ供給スルコトヲ得
	乙	艦船士官室以下諸室出入口用	公室用ハ毛製品 他ハ國産材料製品	
半暖簾	甲	所轄長以上寢臺用	毛製品	狀況ニ依リ國産材料製品ヲ 供給スルコトヲ得
	乙	艦船准士官以上寢臺用	國産材料製品	
窓掛	甲	所轄長以上公私室用	准士官以上公室用及所轄 長以上私室用ハ毛製品共 他ハ國産材料製品	狀況ニ依リ國産材料製品ノ ミヲ供給スルコトヲ得
	乙	艦船士官室以下諸室舷窓用		
机掛	甲	所轄長室以上儀禮用	毛製品	狀況ニ依リ國産材料製品ヲ 供給スルコトヲ得
	乙	士官室以下公室儀禮用	國産材料製品	

備考 一、國産材料製品規格ハ別ニ定ムルトコロニ依ル

0937

二、羊毛ニ他ノ纖維ヲ混紡シタルモノハ本區分ノ毛製品トス

○ 辭令

遞信技師 岩井 祐文

海軍省竝ニ軍令部ニ於ケル船舶ニ關スル調査事務囑託ノ報酬トシテ金百貳拾圓ヲ贈與ス

海軍省竝ニ軍令部ニ於ケル船舶ニ關スル調査事務囑託ヲ解ク(十一月二十五日海軍省)

(各通)

第二遣支艦隊ニ於ケル業務囑託ヲ解ク

有馬 長太郎
中村 豊秋
室田 早苗
南支海軍特務部ニ於ケル事務囑託ヲ解ク(三月八日同)

(各通)

南支海軍特務部ニ於ケル事務囑託ヲ解ク(三月八日同)
參千四百圓 海軍中尉 山崎 啓爾
參千貳百圓 同 飯島 正義
軍令部ニ於ケル事務囑託ヲ解キ支那方面艦隊ニ於ケル事務ヲ囑託シ報酬年額(各頭書ノ通)ヲ給ス

勳六等 萩本 猛夫
軍令部ニ於ケル事務囑託ヲ解キ支那方面艦隊ニ於ケル事務ヲ囑託ス
但シ報酬年額參千貳百圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス

支那方面艦隊ニ於ケル事務ヲ囑託ス
興亞院技師 大内 恒

海軍火藥本廠ニ於ケル研究業務ヲ囑託シ報酬年額五百圓ヲ贈與ス
京都帝國大學教授 堀場 信吉

海軍省事務ヲ囑託シ部内限勅任官待遇トス
鈴木 祥枝

海軍ニ於ケル造兵業務ヲ囑託シ部内限奏任官待遇トス(以上三月八日同)
高木 兼五郎

海軍艦政本部長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(三月八日海軍大臣)
高木 兼五郎
囑託 高木 兼五郎

海軍技師 住吉 源六
在東京監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(三月海軍航空本部)

海軍公報(部内限) 第三千七百四十八號 昭和十六年三月十七日

三四一

0938

○雜款

○郵便物發送先變更
自今當隊宛郵便物ハ左記ニ依リ發送相成度

司令、軍醫長宛
隊機關長、主計長宛

磯風
浦風
佐世保郵便局氣付
(第十七驅逐隊)

第十一掃海隊宛

三月十八日以後到達見込ノモノハ

佐世保郵便局氣付

特務艦佐多宛

三月十七日迄ニ到達見込ノモノハ

鹿兒島縣志布志
佐世保

其ノ後ハ

葛城丸宛

三月二十日迄ニ到達見込ノモノハ

鹿兒島縣指宿湊郵便局氣付

其ノ後ハ

佐世保郵便局氣付

當隊司令竝ニ機關長、軍醫長、主計長其ノ他隊宛一般
書類ハ自今長福丸宛送付相成度
(第五十二驅潛隊)

○特務艦襟裳行動豫定

地名	着	發
吳		三月二十七日
桑		四月二十五日
吳	四月二十一日	
港	五月二十一日	

0939

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ指定ヲ要セズ

○三月十七日午前十時

【横須賀】

春日▲、山城▲、赤城▲、劍埼▲

伊七○▲

哨一▲

【翔鶴】▲(津輕)▲(伊二三)▲(伊三三)▲

伊三七▲

國後▲、多摩▲

風▲

伊二三▲、伊一二四▲、伊一二三▲

驅潜一三▲

哨二▲

【横濱】(香椎)▲(筑紫)▲

浦賀▲(萩風)▲(濱風)▲

館山▲

石垣▲

伊五二▲

哨三四▲、哨三五▲

大泊▲

【函館】神風、野風、波風、沼風

吳▲

淺間▲、妙高▲、扶桑▲、八雲▲、鬼怒▲

伊吳竹▲

呂五七▲、呂五八▲、呂五九▲、伊九▲

伊一二二▲

掃一三▲、掃一四▲、掃一五▲、掃一六▲

哨四六▲

【尼崎】

襟裳▲、櫻野▲、隱戸▲

早鞆▲

球磨▲

宇治▲(谷風)▲

伊一二一▲

【神戶】瑞鶴▲(伊一〇)▲(伊一九)▲(伊二一)▲

伊二五▲

三日月▲、驅潜五一、驅潜五二、驅潜五三

哨三一、哨三二、哨三三

吾妻▲、木曾▲、大井▲

薄雲▲

哨三六▲、哨三七▲

【佐世保】(野分)▲

金剛▲、榛名▲、那智▲、羽黒▲

夕月▲

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、伊六六▲

伊六九▲、伊七三▲

哨三八▲、哨三九▲

野島▲、敷島▲、鶴見▲

八丈▲(伊二四)▲(伊二九)▲(伊三九)▲

【野母浦】瑞鳳

芙蓉

【鎮海】朝顔

出雲

鳥羽、勢多、堅田、保津、棚田、橋立、

足柄、長良、占守、嵯峨、名取、磐手、

長門、陸奥、日向、伊勢、比叡、霧島

海軍公報(部内限)第三千七百四十八號

昭和十六年三月十七日

三四三

0940

加古、古鷹、青葉、衣笠、阿武隈、
 川内、龍驤、鳳翔、千歲、瑞穂、
 高雄、愛宕、鳥海、摩耶、熊野、鈴谷、
 最上、三隈、利根、筑摩、神通、
 那珂、加賀、飛龍、蒼龍、初鷹、蒼鷹、
 白鷹、鹿島、天龍、龍田、沖島、常磐、
 夕張、迅鯨、香取、大鯨、長鯨、
 五十鈴、神威、嚴島、八重山、北上、
 由良、能登呂、勝力、千代田、駒橋、
 栗、梅、遠、刈萱、春風、朝風、旗風、
 松風、文月、皐月、水無月、長月、
 秋風、夕風、太刀風、羽風、若葉、初春、
 初霜、子日、有明、白霧、時雨、夕暮、
 初雪、白雪、吹雪、白雲、東雲、叢雲、
 綾波、浦波、磯波、敷波、夕霧、狹霧、
 天霧、朝霧、沙風、帆風、夕月、卯月、
 響、曉、電、雷、漣、潮、隴、曙、
 早潮、夏潮、親潮、黑潮、雪風、初風、
 天津風、時津風、霞、霞、陽炎、
 不知火、夕立、村雨、春雨、五月雨、
 朝雲、山雲、峯雲、夏雲、海風、山風、
 江風、涼風、大潮、荒潮、滿潮、朝潮、
 追風、疾風、夕風、朝風、睦月、如月、
 望月、彌生、磯風、浦風、沖風、峯風、
 矢風、若竹、
 呂三三、呂三三、呂六二、呂六〇、
 呂六一、呂六三、呂六四、呂六八、
 呂六五、呂六六、呂六七、伊一、伊二、

【航海中】

明石 (十四日佐世保發一作業地へ)
 室戸 (十六日吳發一作業地へ)

伊三、伊四、伊五、伊六、伊七、伊八、
 伊一五、伊一六、伊一七、伊二〇、
 伊一八、伊五四、伊五三、伊五五、
 伊五六、伊五七、伊五八、伊五九、
 伊六〇、伊六一、伊六二、伊六四、
 伊六五、伊六八、伊七一、伊七二、
 伊七四、伊七五、
 鶺鴒、鴻、隼、鶺鴒、鶺鴒、鶺鴒、
 初雁、真鶴、友鶴、千鳥、
 掃一七、掃一八、掃六、掃一、掃二、
 掃三、掃四、掃五、掃七、掃八、掃九、
 掃一〇、掃一一、掃一二、
 驅潛一、驅潛二、驅潛三、驅潛四、
 驅潛五、驅潛六、驅潛七、驅潛八、
 驅潛九、驅潛一〇、驅潛一一、驅潛一二、
 宗谷、尻矢、知床、間宮、攝津、石廊、
 朝日、佐多、鳴戸

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 號外

昭和十六年三月十七日(月)
海軍大臣官房

○ 令 達

官房第五四五號ノ四

雜役船ノ所屬ヲ左ノ通變更ス

昭和十六年三月十五日

海 軍 大 臣

公稱番號	船 種	舊 所 屬	新 所 屬	定 數 別 記	事
第七〇七號	曳船兼交通船 (二十噸)				
第七二二號	内 火 艇 (十五米)				
第六三二號	同 (十三米)				
第六九二號	カ ッ タ ー (九・米)				
第六九三號	同				
第六九四號	同				
第六九五號	同 (同)				

海軍公報 (部内限) 號外

0942

第七二一號	第七二二號	第七二二號	第八二二號	第八二三號	第八二六號	第八二七號	第九四一號	第九四二號	第九四三號	第九四三號	第九六九號	第九七〇號	第九七一號	第九七二號	第九七三號	第九七四號
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
カ ツ タ ー 一 九 米	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
霞ヶ浦海軍航空隊																
土浦海軍航空隊																
定數補充																

0943

海軍公報 (部内限) 號外

第九七五號	同	(同)
第九七六號	同	(同)
第九七七號	同	(同)
第九七八號	同	(同)
第一〇五九號	同	(同)
第一〇六〇號	同	(同)
第六二九號	同	(三五米)
第三一三八號	内火傳馬船	(十二米)
第二三四八號	同	(十一米)
第二三六六號	同	(同)
第二三六七號	同	(同)
第三八〇二號	傳馬船	(六米)
第三八〇三號	同	(同)
第三八〇四號	同	(同)
第三八〇五號	同	(同)

0944

第一二二七號	カ ツ タ 一 (九米)	岩國海軍航空隊
第一二二八號	同	
第一二二九號	同	
第一三〇號	同	
第一三三五號	飛行機救難船 (三百噸)	
第一三三九號	同	佐伯海軍航空隊
		美幌海軍航空隊
		佐伯海軍航空隊
		臨時附屬
		定數

○正誤

二月五日公報 (部内限) 號外令達官房第五七六號公稱第四〇四五號ノ項中「(舉揚力百五十噸)」ハ「(舉揚力三百五十噸)」ノ誤、二月四日公報 (部内限) 號外令達末尾正誤中「公稱第四二五二號」ハ「公稱第四二五三號」ノ誤 (濟)

0945

海軍公報 (部内限) 第三千七百四十九號

昭和十六年三月十八日(火)
海軍大臣官房

○ 辭令

海軍艦政本部造船監督官兼造兵監督官
海軍航空本部造兵監督官海軍大佐 倉永 小三

兼浦賀監理官室蘭監理官ヲ命ス
主トシテ勞務ニ關シ監理長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ

海軍艦政本部造船監督官兼
造兵監督官海軍機關大佐 岡田 行二

兼テ勞務ニ關シ監理長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ

海軍艦政本部造船監督官兼
造兵監督官海軍機關大佐 安藤 錦之助

兼長崎監理官ヲ命ス

主トシテ勞務ニ關シ監理長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ

兼テ勞務ニ關シ八幡監理長ニ協力スヘシ

海軍艦政本部造船監督官兼
造兵監督官海軍機關中佐 内山 靜

廣島監理官ヲ命ス

廣島監査官ヲ命ス

海軍艦政本部造船監督官兼造兵監督官
海軍航空本部造兵監督官海軍主計中佐 大川 兵衛

兼玉監理官ヲ命ス

主トシテ勞務ニ關シ監理長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ

長崎監理官ヲ命ス

長崎監査官ヲ命ス

海軍艦政本部造船監督官
海軍造船中佐 塩山 策一

海軍服制研究調査會委員ヲ命ス

海軍少佐 島内 百千世

横須賀海軍工廠附屬海軍艦政本部造兵監督官海軍技師 宇津見 謙介

浦賀監査官ヲ命ス(以上^{十三カ}海軍省)

海軍中佐 岸 良幸

同 佐藤 述

同 國府田 清

同 海軍機關中佐 高橋 長之

同 今田 敏

同 田中 千春

同 大道 友雄

陸海軍軍需工業動員協定委員會幹事ヲ命ス(以上^{七カ}同)

海軍少佐 島内 百千世

第一課勤務ヲ命ス(以上^{十三カ}海軍省人事局)

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 第三千七百四十九號 昭和十六年三月十八日

三四五

0946

○雜款

○將旗一時移揚
第五根據地隊司令官ハ三月十四日將旗ヲ一時勝泳丸ヨリ第四通信隊ニ移揚セリ

○書類發送先ニ關スル件
當隊今般本隊原隊ニ歸還ニ付本隊殘留隊ノ區分自然消滅ト相成候條自今當隊宛發送書類ハ區分前ニ依リ發送ノコトニ御取計ヲ得度
追而本隊宛「佐世保郵便局氣付海軍田口部隊」ノ名稱ハ郵便物ノ誤送防止上一切使用セラレザル様御配慮相成度
(高雄海軍航空隊)

○特務艦隱戸行動豫定變更

地名	着	發
四日市	三月十二日	三月十四日
吳松	十六日	二十一日
下松	二十二日	二十六日
作業地		
タラカン	四月十六日	四月十八日
吳タラカン	三十日	五月八日
タラカン	五月十九日	二十一日
吳	六月一日	

○特務艦早瀬行動豫定變更

地名	着	發
尼ヶ崎	三月十八日	三月二十日
吳津	二十一日	二十三日
下津	二十四日	二十六日
佐世保	二十八日	

0947

○艦船所在

▲印ハ「ハカ」ノ指定ヲ要セズ

○三月十八日午前十時

【横須賀】

春日▲、山城▲、赤城▲、劍埼▲
伊七○▲

【長浦】

哨一▲
（翔鶴）▲（津輕）▲（伊二三）▲（伊三三）▲
（伊三七）▲
國後▲、▷多摩▲

伊二二▲、伊一二四▲、伊一二三▲
驅潜一三▲

【横濱】

哨二▲
（香椎）▲（筑紫）▲
（萩風）▲（濱風）▲

【浦賀】

石垣▲
神風▲、野風▲、波風▲、沼風▲

【吳】

淺間▲、妙高▲、扶桑▲、八雲▲、鬼怒▲
吳竹▲、早苗▲
呂五七▲、呂五八▲、呂五九▲、伊九▲
伊一二二▲
掃一三▲、掃一四▲、掃一五▲、掃一六▲
▷哨四六▲

【尼崎】

襟裳▲、隠戸▲
（日進）▲（伊二七）▲（伊三五）▲（舞風）▲
早鞆▲
球磨▲

【大坂】

（宇治）▲（谷風）▲

【神戸】

伊一二一▲
（瑞鶴）▲（伊一〇）▲（伊一九）▲（伊二二）▲
（伊二五）▲（伊三一）▲（伊良湖）▲

【因ノ島】

三日月▲
驅潜五一、驅潜五二、驅潜五三

【佐伯】

哨三一、哨三二、哨三三
吾妻▲、木曾▲、大井▲

【舞鶴】

薄雲▲
哨三六▲、哨三七▲

【佐世保】

（野分）▲
金剛▲、榛名▲、▷那智▲、羽黒▲

【鎮海】

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、伊六六▲
伊六九▲、伊七三▲
哨三八▲、哨三九▲
野島▲、敷島▲、鶴見▲
（八丈）▲（伊二四）▲（伊二九）▲（伊三九）▲

【作樂地】

山口▲、芙蓉▲
朝顔▲、安宅▲、二見▲、伏見▲、比良▲、熱海▲
鳥羽▲、勢多▲、堅田▲、保津▲、岡田▲、橋立▲
足柄▲、長良▲、占守▲、嵯峨▲、▷名取▲、▷磐手▲
▷長門▲、陸奥▲、▷日向▲、伊勢▲、▷比叡▲、霧島▲
▷加古▲、古鷹▲、青葉▲、衣笠▲、▷阿武隈▲

0948

▽川内、▽龍驤、鳳翔、▽千歲、瑞穂、
 ▽高雄、愛宕、鳥海、摩耶、▽熊野、鈴谷、
 最上、三隈、▽利根、筑摩、▽神通、
 ▽那珂、▽加賀、▽飛龍、蒼龍、初鷹、蒼鷹、
 白鷹、▽鹿島、天龍、龍田、▽沖島、常磐、
 ▽夕張、▽迅鯨、▽香取、大鯨、長鯨、
 ▽五十鈴、▽神威、▽嚴島、八重山、▽北上、
 ▽由良、能登呂、勝力、千代田、駒橋、瑞鳳、
 栗、梅、遊、刈萱、▽春風、朝風、旗風、
 松風、▽女月、皐月、水無月、長月、
 ▽秋風、夕風、太刀風、羽風、▽若葉、初春、
 初霜、子日、▽有明、白霧、時雨、夕暮、
 ▽初雪、白雪、吹雪、▽白雲、東雲、叢雲、
 ▽綾波、浦波、磯波、敷波、▽夕霧、狹霧、
 天霧、朝霧、▽沙風、帆風、▽菊月、卯月、
 ▽響、曉、電、雷、▽漣、潮、隴、曙、
 ▽早潮、夏潮、親潮、黑潮、▽雪風、初風、
 天津風、時津風、▽霞、霞、陽炎、
 不知火、▽夕立、村雨、春雨、五月雨、
 ▽朝雲、山雲、峯雲、夏雲、▽海風、山風、
 江風、涼風、▽大潮、荒潮、滿潮、朝潮、
 ▽追風、疾風、夕風、朝風、▽陸月、如月、
 望月、彌生、▽磯風、浦風、沖風、峯風、
 矢風、若竹、
 ▽呂三四、▽呂三三、▽呂六二、▽呂六〇、
 ▽呂六一、▽呂六三、▽呂六四、▽呂六八、
 ▽呂六五、▽呂六六、▽呂六七、▽伊一、▽伊二、
 ▽伊三、▽伊四、▽伊五、▽伊六、▽伊七、▽伊八、

【航海中】

室戸 (十七日作業地發—佐世保へ)
 樫野 (十七日吳發—長崎へ)

▽伊一五、▽伊一六、▽伊一七、▽伊二〇、
 ▽伊一八、▽伊五四、▽伊五三、▽伊五五、
 ▽伊五六、▽伊五七、▽伊五八、▽伊五九、
 ▽伊六〇、▽伊六一、▽伊六二、▽伊六四、
 ▽伊六五、▽伊六八、▽伊七一、▽伊七二、
 ▽伊七四、▽伊七五、
 ▽鶴、鴻、隼、鴨、▽雁、鳩、鷺、雉、
 ▽初雁、真鶴、友鶴、千鳥、
 掃一七、掃一八、▽掃六、掃一、掃二、
 掃三、掃四、掃五、▽掃七、掃八、掃九、
 掃一〇、掃一一、掃一二、
 ▽驅潜一、驅潜二、驅潜三、▽驅潜四、
 ▽驅潜五、驅潜六、▽驅潜七、驅潜八、
 ▽驅潜九、▽驅潜一〇、驅潜一一、驅潜一二、
 宗谷、尻矢、知床、間宮、攝津、石廊、
 朝日、佐多、鳴戸、明石

0949

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 第三千七百五十號

昭和十六年三月十九日(水)
海軍大臣官房

○ 令 達

官房第一一八號

明治四十一年官房第二七一三號ハ之ヲ廢止ス

昭和十六年三月六日

海 軍 大 臣

附 則

本令ハ昭和十六年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(参照) 明治四十一年官房第二七一三號ハ通常物品中備品、消耗品ノ單價代價ハ受領票、還納票等ニ記入方省略ノ件ナリ(會計法規類集下卷二六頁)

○ 通 牒

航本機密第二四四八號

昭和十六年三月十八日

海軍航空本部長

昭和十四年航本機密第二四四一號航空發動機用点火栓充當表ヲ左記ノ通改ム

航空發動機用点火栓充當表

記

發動機名稱	使用点火栓	代用点火栓
神風發動機 二型	テルコT1	Y3M
天風發動機 一型	テルコT1	Y3M
天風發動機 一二型	ヨコカワRRT3	テルコRT2
壽發動機 二型	Y1M	ヨコカワRRT3
壽發動機 改二型	Y1M	ヨコカワRRT3
壽發動機 改三型	Y1M	ヨコカワRRT3
壽發動機 三型	T1A	T1B
壽發動機 四〇型	T1A	T1B

海軍公報 (部内限) 第三千七百五十號

昭和十六年三月十九日

三四九

0950

金星發動機 二型	アイチ R T 1		<p>九一式六百馬力發動機 二型</p> <p>アイチ R E 3 B</p> <p>備考 右ノ内ナルコト I 及 K L G ノ各点火栓ヲ除ク共 ノ他ハ無線不成装置用点火栓ナリ</p> <p>○ 辭 令</p> <p>海軍少佐 島内百千世</p> <p>海軍武官任用委員ヲ命ス 海軍武功調査委員ヲ命ス 支那事變從軍記章授與調査委員ヲ命ス 文官普通懲戒委員ヲ命ス(海軍省)</p> <p>水路部員兼海軍航空本部主任海軍大學 校教官、第四海軍氣象部員海軍中佐 寺嶋 昌善</p> <p>主トシテ第四海軍氣象部ニ於テ服務スベシ</p> <p>水路部員兼第四海軍 氣象部員海軍技師 松崎 卓一</p> <p>水路部員兼第四海 軍通信隊附海軍技師 織畑 重太郎</p> <p>水路部附兼第四海軍 氣象部附海軍技師 松原 映治</p> <p>同 星 三郎</p> <p>同 村田 新吉</p> <p>同 金子 義春</p> <p>水路部附兼第四海軍 通信隊附海軍技師 山口 利貞</p> <p>(各道)</p>
金星發動機 三型	アイチ R T 1		
金星發動機 四〇型	アイチ R T 1	アイチ R T 2	
光發動機 一型	Y I M	ヨコカワ R T 3	
光發動機 二型	Y I M	ヨコカワ R T 3	
光發動機 三型	Y I M	ヨコカワ R T 3	
明星發動機 一型	アイチ R T 2		
明星發動機 二型	アイチ R T 2		
瑞星發動機 一〇型	アイチ R T 2	T I B	
榮發動機 一〇型	T I B	T I A	
震天發動機 二型	アイチ R T 1		
火星發動機 一〇型	A I A	A I B	
ローレン四百五十馬力發動機 三型	K L G V 4	K L G V 5	
九一式五百馬力發動機 三型	アイチ R T 1		
九一式六百馬力發動機 一型	アイチ R E 3 B		

0951

水路部附兼第四海軍
氣象部附兼海軍技手 占部 牛太郎
水路部附兼第六根據地
司令部附兼海軍技手 村 崎 洋
水路部附兼第四海軍
氣象部附兼海軍技手 宮崎 平太郎
主トシテ兼務廳ニ於テ服務スベシ(水路部長)
海軍技手 横溝 爲三郎

○ 雜 款

○服役
左記ノ者ハ三月十五日海軍武官服役令第八條ノ規定ニ
依ル現役ニ服セシメラル
記

海軍造船中尉	手塚 源一郎
同	生 田 實
海軍造機中尉	福本 健二
海軍造兵中尉	堀越 善吉
同	遠藤 博世
同	鈴木 千秋

○郵便物發送先
第四潜水戦隊司令部宛
自今
吳郵便局氣付軍艦靖國丸司令部

東榮丸宛
當分ノ間
德山郵便局止置
第十一航空艦隊司令部宛
自今
鹿兒島縣鹿屋町
鹿屋海軍航空隊内司令部

○試験問題發送
選科學生採用考試問題三月十七日發送済
考試期日 四月十四日、同十五日
(海軍軍醫學校)

0952

○艦船所在

指[▲]定[▲]ヲ[▲]要[▲]セ[▲]ズ

○三月十九日午前十時

【横須賀】

春日▲、山城▲、赤城▲、劍埼▲
伊七〇▲

哨一▲

【翔鶴】▲(津輕)▲(伊二三)▲(伊三三)▲
【伊三七】▲

【長浦】

國後▲、多摩▲
嵐▲

伊二三▲、伊二二四▲、伊一二三▲
驅潜一三▲

哨二▲

【横濱】

(香椎)▲、(筑紫)▲
【浦賀】▲(濱風)▲

【大湊】

石垣▲、野風▲、波風▲、沼風▲
伊五二▲

哨三四▲

哨三五▲

大泊▲

【吳】

淺間▲、妙高▲、扶桑▲、八雲▲、鬼怒▲
伊吳竹▲、早苗▲

伊呂五七▲、呂五八▲、呂五九▲、伊九▲

伊伊六一▲、伊六一▲、伊六四▲、伊一二二▲

伊掃一三▲、掃一四▲、掃一五▲、掃一六▲
哨四六▲

【大阪】

襟裳▲、隱戸▲、間宮▲
球磨▲、(日進)▲、(伊二七)▲、(伊三五)▲、(舞風)▲

【神戸】

(宇治)▲、(谷風)▲、(驅潜一五)▲
伊一二一▲

【玉】

(瑞鶴)▲、(伊一〇)▲、(伊一九)▲、(伊二二)▲
伊二五▲、(伊三一)▲、(伊良湖)▲

【因ノ島】

(驅潜一四)▲
三日月▲

【佐伯】

驅潜五一▲、驅潜五二▲、驅潜五三▲
哨三一▲、哨三二▲、哨三三▲

【舞鶴】

吾妻▲、木曾▲、大井▲
薄雲▲

【佐世保】

(野分)▲、(夕雲)▲
金剛▲、榛名▲、(那智)▲、羽黒▲

【鎮海】

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、伊六六▲
伊六九▲、伊七三▲

【作業地】

橋立▲、出雲▲、(安宅)▲、二見▲、伏見▲、比良▲
熱海▲、鳥羽▲、勢多▲、堅田▲、保津▲、岡田▲

【加古】

足柄▲、長良▲、占守▲、嵯峨▲、(名取)▲、(磐手)▲
陸奥▲、(日向)▲、伊勢▲、(比叡)▲、(霧島)▲

【阿武隈】

青葉▲、衣笠▲

【阿武隈】

古鷹▲

0953

川内、龍驤、鳳翔、千歲、瑞穂、
 高雄、愛宕、鳥海、摩耶、熊野、鈴谷、
 最上、三隈、利根、筑摩、神通、
 那珂、加賀、飛龍、蒼龍、初鷹、蒼鷹、
 白鷹、鹿島、天龍、龍田、沖島、常磐、
 夕張、迅鯨、香取、大鯨、長鯨、
 五十鈴、神威、嚴島、八重山、北上、
 由良、能登呂、勝力、千代田、駒橋、瑞鳳、
 栗、梅、蓮、刈萱、春風、朝風、旗風、
 松風、夕風、文月、皐月、水無月、長月、
 秋風、夕風、大刀風、羽風、若葉、初春、
 初霜、子日、有明、白霧、時雨、夕暮、
 初雪、白雪、吹雪、白雲、東雲、叢雲、
 綾波、浦波、磯波、敷波、夕霧、狹霧、
 天霧、朝霧、沙風、帆風、夕月、卯月、
 響、曉、電、雷、漣、潮、隴、曙、
 早潮、夏潮、親潮、黑潮、雪風、初風、
 天津風、時津風、霞、霞、陽炎、
 不知火、夕立、村雨、春雨、五月雨、
 朝雲、山雲、峯雲、夏雲、海風、山風、
 江風、涼風、大潮、荒潮、滿潮、朝潮、
 追風、疾風、夕風、朝風、陸月、如月、
 望月、彌生、磯風、浦風、沖風、峯風、
 矢風、若竹、
 呂三三、呂三三、呂六二、呂六〇、
 呂六一、呂六三、呂六四、呂六八、
 呂六五、呂六六、呂六七、伊一、伊二、
 伊三、伊四、伊五、伊六、伊七、伊八、

【航海中】

伊一五、伊一六、伊一七、伊二〇、
 伊一八、伊五四、伊五三、伊五五、
 伊五六、伊五七、伊五八、伊五九、
 伊六〇、伊六五、伊六八、伊七一、
 伊七二、伊七四、伊七五、
 伊七二、集、鶺鴒、雁、鳩、鷺、雉、
 初雁、真鶴、友鶴、千鳥、
 掃一七、掃一八、掃六、掃一、掃二、
 掃三、掃四、掃五、掃七、掃八、掃九、
 掃一〇、掃一一、掃一二、
 驅潛一、驅潛二、驅潛三、驅潛四、
 驅潛五、驅潛六、驅潛七、驅潛八、
 驅潛九、驅潛一〇、驅潛一一、驅潛一二、
 宗谷、尻矢、知床、攝津、石廊、朝日、
 佐多、鳴戸、明石

室戸 (十七日作業地發—佐世保へ)
 樫野 (十七日吳發—長崎へ)
 早朝 (十八日尼崎發—吳へ)

0954

(限 内 部)

海軍公報

(部内限) 第三千七百五十一號

昭和十六年三月二十日(木)

海軍大臣官房

○ 辭 令

第二遣支艦隊司令長官ハ三月十八日將旗ヲ一時第十七號掃海艇ニ移揚セリ

第二海軍經理部部長 深江 正之

艦隊經費分任出納官吏ヲ命ス(請支出官 海軍省經理局長)

海軍主計大尉 長澤 才吉

艦隊經費臨時分任出納官吏ヲ免ス(請同)

(各通)

水路部部長兼上海海軍 荒木 力次

水路部部長兼上海海軍 小田 進

主トシテ兼務廳ニ於テ服務スヘシ(水路部長)

○ 雜 款

○ 將旗移揚

支那方面艦隊司令長官ハ三月十八日將旗ヲ橋立ニ移揚セリ

○ 將旗一時移揚

○ 郵便物發送先

特務艦鶴見宛

三月二十七日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保 佐世保郵便局留置

四月二十一日同

金城山丸宛

自今 大阪市大正區大阪鐵工所築港工場内

第三遣支艦隊今村部隊及同谷山部隊宛ノモノハ

自今 第三遣支艦隊裝輪部隊

伊號第九潜水艦宛

自今 香取司令部ニ同ジ

海軍公報(部内限) 第三千七百五十一號 昭和十六年三月二十日

三五五

0955

○艦船所在

指^印定^ハラ^ハ要^セズ

○三月二十日午前十時

【横須賀】

春日▲山城▲赤城▲劍埼▲
伊七○▲

【翔鶴】(津輕)▲(伊二三)▲(伊三三)▲
伊三七▲

【長浦】

國後▲▷多摩▲
嵐▲
伊二三▲▷伊一二四▲伊一二三▲
驅潜一三▲

【横濱】

(香椎)▲(筑紫)▲
浦賀▲(萩風)▲(濱風)▲

【大湊】

石垣▲
神風▲野風▲波風▲沼風▲
伊五二▲
哨三四▲哨三五▲

【吳】

淺間▲妙高▲扶桑▲八雲▲鬼怒▲
大泊▲
伊呂五七▲呂五八▲呂五九▲▷伊六一▲
伊六二▲伊六四▲▷伊一二二▲
▷掃一三▲掃一四▲掃一五▲掃一六▲
▷哨四六▲

【大阪】

襟裳▲隱戸▲間宮▲早瀬▲
日進▲(伊二七)▲(伊三五)▲(舞風)▲
球磨▲

【神戸】

(宇治)▲(谷風)▲(驅潜一五)▲
伊一二一▲
(瑞鶴)▲(伊一〇)▲(伊一九)▲(伊二一)▲
(伊二五)▲(伊三一)▲(伊良湖)▲
(驅潜一四)▲

【因ノ島】

三日月▲
驅潜五一、驅潜五二、驅潜五三

【佐伯】

哨三一、哨三二、哨三三

【舞鶴】

吾妻▲木曾▲大井▲
薄雲▲

【佐世保】

哨三六▲哨三七▲
(野分)▲(夕雲)▲
金剛▲榛名▲▷那智▲羽黑▲北上▲
夕月▲

【長崎】

呂三〇▲呂三一▲呂三二▲伊六六▲
伊六九▲伊七三▲
哨三八▲哨三九▲
野島▲敷島▲鶴見▲室戸▲
(八丈)▲(伊二四)▲(伊二九)▲(伊三九)▲

【鎮海】

樫野

【作業地】

朝顔▲芙蓉▲
橋立▲出雲▲▷安宅▲二見▲伏見▲比良▲
熱海▲鳥羽▲勢多▲壁田▲保津▲隅田▲
足柄▲長良▲占守▲嵯峨▲▷名取▲▷磐手▲
▷長門▲陸奥▲▷日向▲伊勢▲▷比叡▲霧島▲

海軍公報(部内限)第三千七百五十一號

昭和十六年三月二十日

三五七

0956

▷加古、古鷹、青葉、衣笠、▷阿武隈、
 ▷川内、▷龍驤、鳳翔、▷千歲、瑞穂、
 ▷高雄、愛宕、鳥海、摩耶、▷熊野、鈴谷、
 最上、三隈、▷利根、筑摩、▷神通、
 ▷那珂、▷加賀、▷飛龍、蒼龍、初鷹、蒼鷹、
 ▷白鷹、▷鹿島、天龍、龍田、▷沖島、常磐、
 ▷夕張、▷迅鯨、▷香取、大鯨、長鯨、
 ▷五十鈴、▷神威、▷嚴島、八重山、▷由良、
 能登呂、勝利、千代田、駒橋、瑞鳳、
 栗、梅、蓮、刈萱、▷春風、朝風、旗風、
 松風、▷女月、皐月、水無月、長月、
 ▷秋風、夕風、太刀風、羽風、▷若葉、初春、
 初霜、子日、▷有明、白霧、時雨、夕暮、
 ▷初雪、白雪、吹雪、▷白雲、東雲、叢雲、
 ▷綾波、浦波、磯波、敷波、▷夕霧、狹霧、
 天霧、朝霧、▷沙風、帆風、▷菊月、卯月、
 ▷響、曉、電、雷、▷漣、潮、颯、曙、
 ▷早潮、夏潮、親潮、黑潮、▷雪風、初風、
 天津風、時津風、▷霰、霞、陽炎、
 不知火、▷夕立、村雨、春雨、五月雨、
 ▷朝雲、山雲、峯雲、夏雲、▷海風、山風、
 江風、涼風、▷大潮、荒潮、滿潮、朝潮、
 ▷追風、疾風、夕風、朝風、▷陸月、如月、
 望月、彌生、▷磯風、浦風、沖風、峯風、
 矢風、若竹、
 ▷呂三三、▷呂六二、▷呂六〇、
 ▷呂六一、▷呂六三、▷呂六四、▷呂六八、
 ▷呂六五、▷呂六六、▷呂六七、▷伊一、伊二、

【航海中】

伊九 (十九日吳發—作業地)

伊三、伊四、伊五、伊六、▷伊七、伊八、
 伊一五、伊一六、伊一七、▷伊二〇、
 伊一八、▷伊五四、伊五三、伊五五、
 伊五六、伊五七、伊五八、▷伊五九、
 伊六〇、▷伊六五、▷伊六八、▷伊七一、
 伊七二、▷伊七四、伊七五、
 ▷初雁、真鶴、友鶴、千鳥、
 ▷掃一七、掃一八、▷掃六、掃一、掃二、
 ▷掃三、掃四、掃五、▷掃七、掃八、掃九、
 掃一〇、掃一一、掃一二、
 ▷驅潛一、驅潛二、驅潛三、▷驅潛四、
 ▷驅潛五、驅潛六、▷驅潛七、驅潛八、
 ▷驅潛九、▷驅潛一〇、驅潛一一、驅潛一二、
 宗谷、尻矢、知床、攝津、石廊、朝日、
 佐多、鳴戸、明石

0957

(部 内 限)

義第一五五號

昭和十六年三月二十日

海軍義濟會常務理事
海軍信義會常務理事

各應給與關係官 御中

義濟會並信義會捐金徵收取扱方ニ關スル件依頼

本件ニ關シテハ海軍義濟會並信義會捐金送付票用紙綴表紙面注意事項ニ記載有之候處該事項中8、9、10ノ
項ヲ左ノ一項ニ改メ來ル四月一日ヨリ之ヲ實施致度候條御了承ノ上同日以後右ニ依リ御取扱相成度

記

8、捐金ハ毎月俸給支給日現在ノ支給應ニ於テ之ヲ徵收ス

但シ離現役又ハ死亡等ニ依リ俸給支給日以前ニ俸給ノ支給ヲ受クル者ハ其ノ際當該支給應ニ於テ之ヲ
徵收ス

(終)

0958

(限 内 部)

海軍公報

(部内限)第三千七百五十二號

昭和十六年三月二十二日(土)

海軍大臣官房

○通牒

官房機密第二四二三號

昭和十六年三月二十二日

海軍省 副官

關係各廳長殿

兵器供給(貸與)請求手續ニ關スル件照會

首題ノ件ニ關シテハ往々上申又ハ局部長宛照會等ノ手續ニ依ラルル向有之候モ緊急止ムヲ得ザル場合ノ外自今正規ノ手續(兵器經理規程第十四條參照)勵行ノコトニ取計相成度

尙電報ニ依ル場合モ右ニ準シ處理セラレ度

軍務一機密第二〇一號

昭和十六年三月二十日

海軍省軍務局長

關係各廳長殿

艦船宛郵便物及有線電報ニ關スル件申進

自今艦船宛郵便物及有線電報ハ其ノ行動及所在ヲ秘匿

内令提
要登載

候
スル爲特ニ指定セラレタルモノノ外左記ノ通定メラレ

記

一、通常郵便物及小包郵便物(特殊郵便物ヲ含ム)

(イ) 宛所名ニハ艦船行動先ノ所在地名又ハ所在地郵便局名ヲ冠セズ差出者最寄ノ鎮守府又ハ要港部所在地ノ郵便局氣付トス

(ロ) 艦隊、戰隊、驅逐艦等ノ隊名ヲ附セズ單ニ軍艦何々、驅逐艦何々等ト記載ス(特設艦艇ハ單ニ何丸ト記載ス)

(ハ) 艦隊司令部、戰隊司令部等ハ單ニ司令部ト記載ス

(ニ) 橫須賀郵便局氣付

(例) 軍艦陸奥司令部御中

(三) 艦船行動セントスル場合其ノ行動先ニ郵便物ノ配達ヲ要スルモノハ豫メ其ノ發送先ヲ海軍省ニ通知スルト共ニ各鎮守府、各要港部ニ通知シ各鎮守府又ハ各要港部ハ其ノ所在地郵便局ニ通知スルモ

府又ハ各要港部ハ其ノ所在地郵便局ニ通知スルモ

海軍公報(部内限)第三千七百五十二號

昭和十六年三月二十二日

三五九

0959

ノトス

二、有線電報

(イ) 部内ヨリ發信スル官報ハ各所在地宛トス

(ロ) 其ノ他ノ電報及乘員宛私報ハ發信者最寄ノ鎮守府又ハ要港部氣付トシ追尾(チヲ)ノ指定ヲ行フ

モノトス

名宛艦船航海中又ハ陸上トノ交通不便ナル場所ニ碇泊中ナルトキハ鎮守府(要港部)ニ於テ内容ニ依リ無線ニ依リ轉電(諸例則卷三、七一六頁參照)或ハ最近寄港地ニ追尾轉電ス

(昭和十五年軍務一機密第四一八號艦船宛郵便物及有線電報ニ關スル件申進(七月十七日、八月二十三日及十月十日海軍公報(部内限)參照)ハ自然消滅)

○ 辭令

(各通)

事務員 玉城 榮正
集配員 松本 武夫
同 今崎 勸一

第七海軍軍用郵便所員ヲ命ス
但シ身分ノ取扱ハ雇員トス(海軍省)

海軍主計中尉 谷川 宏
艦隊經費臨時分任出納官吏ヲ免ス(海軍支出官 海軍省經理局長)

○ 雜款

○郵便物宛名ニ關スル件
本艦宛郵便物ト驅逐艦嵐宛ノモノトハ相互ニ混同セラレ易キニ付宛名ハ山ト風ヲ離シテ明確ニ記載相成度(驅逐艦 山風)

○特設運送船朝光丸行動豫定

地名	着	發
佐世保	四月二日	四月一日
吳須賀	四月七日	四月五日
吳世保	四月十二日	四月十三日
佐世保	四月十四日	四月十六日
西戶崎	四月十七日	四月十九日
高崎	四月二十三日	四月二十七日
馬公	四月二十七日	四月二十七日

○艦船所在 ▲印ハハカレノ
指定ヲ要セズ

○三月二十一日午前十時

【横須賀】春日▲、赤城▲、劍崎▲

伊七○▲

哨一▲

(翔鶴)▲、(津輕)▲、(伊二三)▲、(伊三三)▲、(伊三七)▲

國後▲、▽多摩▲

【長浦】

嵐▲

伊二二▲、□伊一二四▲、伊一二三▲

驅潜一三▲

哨二▲

(香椎)▲、(筑紫)▲

(萩風)▲、(濱風)▲

澤風▲

石垣▲

□神風▲、野風▲、波風▲、沼風▲

伊五二▲

哨三四▲、哨三五▲

大泊▲

淺間▲、妙高▲、扶桑▲、八雲▲、鬼怒▲

□呂五七▲、呂五八▲、呂五九▲、□伊一二二▲

哨四六▲

襟裳▲、隱戸▲、間宮▲

(日進)▲、(伊二七)▲、(伊三五)▲、(舞風)▲

球磨▲

【大阪】

【神戸】

(宇治)▲、(谷風)▲、(驅潜一五)▲

伊一二一▲

(瑞鶴)▲、(伊一〇)▲、(伊一九)▲、(伊二一)▲、(伊二五)▲、(伊三二)▲、(伊良湖)▲

(驅潜一四)▲

三日月▲

驅潜五一、驅潜五二、驅潜五三

哨三一、哨三二、哨三三

吾妻▲、木曾▲、大井▲

薄雲▲

哨三六▲、哨三七▲

(野分)▲、(夕雲)▲

金剛▲、榛名▲、▽那智▲、羽黑▲、北上▲

夕月▲、□朝顔▲、芙蓉▲、霧風▲

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、伊六六▲

伊六九▲、伊七三▲

哨三八▲、哨三九▲

野島▲、敷島▲、鶴見▲、室戸▲、櫻野▲

(八丈)▲、(伊二四)▲、(伊二九)▲、(伊三九)▲

橋立、出雲、□安宅、二見、伏見、比良、熱海、鳥羽、勢多、壘田、保津、岡田、

足柄、長良、占守、嵯峨、▽名取、□磐手、

□長門、陸奥、▽日向、伊勢、▽比叡、霧島、

□加古、古鷹、青葉、衣笠、▽阿武隈、

▽川内、▽龍驤、鳳翔、▽千歳、瑞穂、

□高雄、愛宕、鳥海、摩耶、▽熊野、鈴谷、

最上、三隈、▽利根、筑摩、▽神通、

▽那珂、▽加賀、▽飛龍、蒼龍、初鷹、蒼鷹、

【佐世保】

(野分)▲、(夕雲)▲

金剛▲、榛名▲、▽那智▲、羽黑▲、北上▲

夕月▲、□朝顔▲、芙蓉▲、霧風▲

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、伊六六▲

伊六九▲、伊七三▲

哨三八▲、哨三九▲

野島▲、敷島▲、鶴見▲、室戸▲、櫻野▲

(八丈)▲、(伊二四)▲、(伊二九)▲、(伊三九)▲

橋立、出雲、□安宅、二見、伏見、比良、熱海、鳥羽、勢多、壘田、保津、岡田、

足柄、長良、占守、嵯峨、▽名取、□磐手、

□長門、陸奥、▽日向、伊勢、▽比叡、霧島、

□加古、古鷹、青葉、衣笠、▽阿武隈、

▽川内、▽龍驤、鳳翔、▽千歳、瑞穂、

□高雄、愛宕、鳥海、摩耶、▽熊野、鈴谷、

最上、三隈、▽利根、筑摩、▽神通、

▽那珂、▽加賀、▽飛龍、蒼龍、初鷹、蒼鷹、

0961

白鷹、鹿島、天龍、龍田、沖島、常磐、
 夕張、迅鯨、香取、大鯨、長鯨、
 五十鈴、神威、嚴島、八重山、由良、
 能登呂、勝力、千代田、駒橋、瑞鳳、
 栗、梅、蓮、刈萱、春風、朝風、旗風、
 松風、文月、皐月、水無月、長月、
 秋風、夕風、太刀風、羽風、若葉、初春、
 初霜、子日、有明、白霧、時雨、夕暮、
 初雪、白雪、吹雪、白雲、東雲、叢雲、
 綾波、浦波、磯波、敷波、夕霧、狹霧、
 天霧、朝霧、沙風、帆風、夕月、卯月、
 響、曉、電、雷、漣、潮、朧、曙、
 早潮、夏潮、親潮、黑潮、雪風、初風、
 天津風、時津風、霞、霞、陽炎、
 不知火、夕立、村雨、春雨、五月雨、
 朝雲、山雲、峯雲、夏雲、海風、山風、
 江風、涼風、大朝、荒潮、滿潮、朝潮、
 追風、疾風、夕風、朝風、陸月、如月、
 望月、彌生、磯風、浦風、矢風、若竹、
 呂六四、呂三三、呂六二、呂六〇、
 呂六一、呂六三、呂六四、呂六八、
 呂六五、呂六六、呂六七、呂八一、
 伊三、伊四、伊五、伊六、伊七、伊八、
 伊九、伊一五、伊一六、伊一七、
 伊二〇、伊一八、伊一四、伊一三、
 伊五五、伊五六、伊五七、伊五八、
 伊五九、伊六〇、伊六五、伊六八、
 伊七一、伊七二、伊七四、伊七五

鶺鴒、鴻、隼、鴨、雁、鳩、鶯、雉、
 初雁、真鶴、友鶴、千鳥、
 掃一七、掃一八、掃六、掃一、掃二、
 掃三、掃四、掃五、掃七、掃八、掃九、
 掃一〇、掃一一、掃一二、
 驅潛一、驅潛二、驅潛三、驅潛四、
 驅潛五、驅潛六、驅潛七、驅潛八、
 驅潛九、驅潛一〇、驅潛一一、驅潛一二、
 宗谷、尻矢、知床、攝津、石廊、朝日、
 佐多、鳴戸、明石

【航海中】

沖風 (二十日作業地發—横須賀)
 伊吳竹、早苗 (二十日吳發—佐世保)
 伊六一、伊六二、伊六四 (二十一日吳發—佐世保)
 掃一三、掃一四、掃一五、掃一六 (二十一日假泊)
 地發—佐世保)
 早靱 (二十一日吳發—下津)
 山城 (二十一日館山發—江田内)